

2021 年度（令和 3 年度）事業報告書

- ・事業報告
- ・事業報告の附属明細書

(2021 年（令和 3 年）4 月 1 日から 2022 年（令和 4 年）3 月 31 日まで)

一般社団法人 年金総合研究所

東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号

目 次

| | |
|------------------------------------|---|
| I 事業の概要 | 1 |
| 1. 事業に関する事項 | 1 |
| 2. 年金制度・年金運用に関連する情報の調査、研究活動に関する事項 | 1 |
| 3. 年金制度・年金運用等に関連するシンポジウム等の開催に関する事項 | 1 |
| 4. 年金制度・年金運用についての情報提供活動に関する事項 | 2 |
| 5. 会員制度の運営に関する事項 | 2 |
| II 業務の概要 | 3 |
| 1. 社員に関する事項 | 3 |
| 2. 役員等に関する事項 | 3 |
| 3. 附属明細書 | 4 |

I 事業の概要

1. 事業に関する事項

今年度は大きな年金制度の改正は無かったが、次の改正に向けた議論、検討が推進される年度となった。勤労者皆保険（被用者保険の適用拡大）や年金水準の確保と所得再分配機能の強化のためのマクロ経済スライドの調整期間一致の問題や基礎年金拠出期間の問題、その他低年金の防止や公平な負担等にむけた諸制度の機能強化の対応等検討課題が山積している。

今年度はまた昨年度に続き「新型コロナウイルス」の感染が収まらず、国民に活動の自粛が求められる中での研究活動となった。まず、研究会活動としては厚生労働省から受託した「令和2年度厚生労働科学研究費補助金研究」、「イギリス・カナダの私的年金における確定給付型及び確定拠出型共通の限度額の設定・管理方法等についての調査・研究」が終了し、報告書をまとめ、厚生労働省に報告を行った。また、情報発信サイト「年金ペディア」のリニューアル対応を行った。次年度に新しい「年金ペディア」をカットオーバーする予定である。次にシンポジウムは「次期財政検証にあたっての課題—コロナ禍に負けない年金制度を目指して—」と題して、11月30日～12月5日までオンラインにて開催した。約300名の方にご視聴いただいた。メディアとの勉強会も広い会場でディスタンスをとって開催するなど、今年度も感染予防を意識した活動となった1年であった。

2. 年金制度・年金運用に関連する情報の調査、研究活動に関する事項

2.1 研究会活動

(1) 「令和2年度厚生労働科学研究費補助金研究」

「イギリス・カナダの私的年金における確定給付型及び確定拠出型共通の限度額の設定・管理方法等についての調査・研究」の報告書を作成し、厚生労働省に報告を行った。

(2) 情報発信サイト「年金ペディア」のリニューアルに向けた対応を行った。（次年度カットオーバー予定）

3. 年金制度・年金運用に関連するシンポジウム等の開催に関する事項

3.1 シンポジウム（敬称略）

(1) 第20回 シンポジウム

令和3年11月30日～令和3年12月5日まで「年金の日」にちなみ、オンラインにて『次期財政検証にあたっての課題—コロナ禍に負けない年金制度を目指して—』と題したシンポジウムを開催した。

○ 講演

「公的年金の水準の確保に向けて」

厚生労働省年金局 年金局長 高橋 俊之

○ 講演

「元年金課長として思うこと」

国際医療福祉大学大学院教授

医療介護福祉政策研究フォーラム理事長 中村 秀一

3.2 その他

(1) 二水会

有識者を招きメディア関係者向け勉強会を2回開催した。

| 開催日 | 題目 | 講師（敬称略） | |
|-------------------------------|------------------------|--------------|-------|
| 第76回 2021年（令和3年） 4月20日 | 『公的年金制度のこれまでの改革と今後の方向』 | 厚生労働省年金局年金課長 | 岡部 史哉 |
| 第77回 2021年（令和3年） 11月10日 | 『公的年金の水準の確保に向けて』 | 厚生労働省年金局長 | 高橋 俊之 |

4. 年金制度・年金運用等についての情報提供活動に関する事項

4.1 情報サイト「年金ペディア」の運営

○2022年（令和4年）3月31日現在のアクセス数

アクセス人数 : 359,341名

のべアクセス回数 : 400,552回

4.2 シンポジウム講演録の作成／配布

下記のシンポジウム講演録を作成し、講師、後援団体、会員、評議員、主だった研究員に配布した。

○ 第20回シンポジウム講演録

『次期財政検証にあたっての課題』

5. 会員制度の運営に関する事項

各界有識者を招いてのシンポジウム等のイベントの案内、シンポジウムの講演録、関連書籍の提供及び年金を中心とする社会保障関係全般の情報を共有。

(2022年（令和4年）3月31日現在会員数 : 21名)

Ⅱ 業務の概要

1. 社員に関する事項

(2022年(令和4年)3月31日現在)

| 区 分 | 社員数 | 備 考 |
|-----|-----|-----------|
| 社員 | 3 | 設立時より増減無し |

○社員総会の開催(1回)

第14回:2021年(令和3年)6月30日(水)に開催

2. 役員等に関する事項

(1) 理事・監事

(2022年(令和4年)3月31日現在)

| 役 職 | 氏 名 | 分 属 |
|-------|-------|--|
| 理 事 長 | 坪野 剛司 | 日本年金数理人会 顧問・評議員 |
| 副理事長 | 上松 幹雅 | 株式会社 CACHoldings 経営管理部法務コンプライアンス担当部長 |
| 専務理事 | 近藤 師昭 | 日本年金数理人会 相談役・評議員 |
| 理 事 | 酒井 伊織 | 株式会社 CACHoldings 経営企画部 Enterprise Value Up グループ長 |
| 理 事 | 岡本 隆 | 年金総合研究所事務局長 |
| 監 事 | 堀内 徹 | 株式会社 CAC Holdings 経営管理部長 |

理事 5名 監事 1名

○理事会の開催 以下開催日を記載

第122回 2021年(令和3年)4月14日(水)

第123回 2021年(令和3年)5月12日(水)

第124回 2021年(令和3年)6月30日(水)

第125回 2021年(令和3年)6月30日(水)

第126回 2021年(令和3年)7月14日(水)

第127回 2021年(令和3年)8月11日(水)

第128回 2021年(令和3年)9月8日(水)

第129回 2021年(令和3年)10月13日(水)

第130回 2021年(令和3年)11月10日(水)

第131回 2021年(令和3年)12月9日(木)

第132回 2022年(令和4年)1月18日(火)

第133回 2022年(令和4年)2月9日(水)

第134回 2022年(令和4年)3月10日(水)

(2) 評議員 (50 音順)

(2022 年 (令和 4 年) 3 月 31 日現在)

| 氏 名 | 現 職 |
|-------|---------------------------------|
| 猪熊 律子 | 読売新聞社 編集局 編集委員 |
| 逢見 直人 | 前日本労働組合総連合会 (連合) 会長代行 |
| 沖田 俊幸 | 元ライフネット生命保険株式会社 保険計理人 |
| 梶本 章 | 一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム 理事 |
| 加藤 丈夫 | 前独立行政法人国立公文書 館長 |
| 京極 高宣 | 前社会福祉法人浴風会 理事長 |
| 酒井 英幸 | 全国生活協同組合連合会 理事長 |
| 佐野 邦明 | 公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構監事 |
| 椎野登貴子 | 社会保険労務士法人レガリート |
| 田川 勝久 | 元企業年金連絡協議会 理事長 |
| 宮島 洋 | 東京大学 名誉教授 |
| 山田 正次 | 前 Northern Trust エグゼクティブ・アドバイザー |
| 吉原 健二 | 日本医療経営実践協会代表理事 |
| 渡辺 俊介 | 国際医療福祉大学大学院 教授 |

評議員 14 名

○評議員会の開催 以下開催日を記載

第 29 回 : 2021 年 (令和 3 年) 7 月 6 日 (火)

第 30 回 : 2021 年 (令和 3 年) 10 月 26 日 (火)

第 31 回 : 2022 年 (令和 4 年) 3 月 3 日 (木)

3. 付属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。